

提出された意見とそれに対する市議会の考え方

【案件名】 呉市議会の議員定数を2名削減することについて

令和6年6月

	提出された意見	市議会の考え方
①	<p>令和6年現在の呉市議議員定数、32人から2人削減について。呉市議員定数32人から3人6人の削減が最善と考える。理由。全国の人口段階別議員定数参考。平成30年12月31日現在人口10万から20万人未満の市数156市 一市あたり平均25.7人の市議。呉市は、令和6年3月末の人口。203,549名。外国籍3,669名を含む。日本国籍の呉市民。199,880人だ。次回の市議選では呉市民数はどうなるやら。</p> <p>令和5年3月末人口208,096人 令和6年3月末人口203,549人。4,547人減。1年間に4,500人も減少。4年間では15,000人以上の減少予想。さらに、その後も減少加速するとどうするのやら。将来的には、呉市議議員定数25名の精鋭議員。</p> <p>人口も呉市市税も増加する時代には市議の定数増加を検討すれば良いと思う。</p> <p>昭和34年4月30日には議員定数40人から法定上限44人に変更。昭和58年4月24日には議員定数44人から40人に減少。現在の議員定数32人は平成27年4月26日選挙施行日の状況。人口234,697人の時代。</p> <p>平成27年には有権者20歳以上。現在は有権者18歳以上。有権者は急減だ。議員報酬以外の議員活動費はどのようになっているのですか。議員活動費は物価と活動費の好循環。活動費が少なく議員活動持ち出し議員はお気の毒。</p>	<p>議員定数を決める際には、人口の状況が大変重要な事項になると考え、人口規模が類似する都市の状況を調査し、それを参考としたところです。</p> <p>呉市議会では、過去にも議員定数についての協議が行われ、場合により削減も行ってきました。近年では、平成27年5月に議員定数を2人削減していますが、以来、議員定数は変更しておらず、このたび社会情勢や人口が変化してきたことを鑑み、議員定数について検討する運びとなりました。</p> <p>議員間での協議では、他都市の状況を調査し、また、参考人から情報も得ながら行い、そこで様々な意見が出され、最終的に、全議員の総意とはなりませんでしたが、議員2人を削減する案を取りまとめました。</p> <p>提出された御意見は、今後の議会運営の参考とさせていただきます。</p>
②	賛成	—
③	<p>IT機器が発達している時代に必ず地域に市議会議員がいないと市民の声が聞こえないと言う市議会議員がおられますが過去を学んで未来を見ていけば必ず10年20年後には3万人5万人の人口減になるのに市議会議員も早め早めに減らして対策を練るべきかと思えます取り敢えず2人減に賛成します。</p>	①の回答と同じ。

	提出された意見	市議会の考え方
④	<p>私は議員定数2人削減に反対します。 その理由は少数派の主張が排除されることに危機感を持つ者です。この度の国（防衛省）による日鉄呉跡地の一括購入に対して、マスコミ等の報道によれば25名が賛成・好意的とか、積極的に「反対」を主張されているのが3名とか。</p> <p>呉市民・呉に在住している人の「平和・生命・暮らし」を守ることが極めて困難になると考えるからです。</p> <p>市議の定数問題は大事な問題と考えますが、市議会から「少数派」を排除することには反対です。</p>	<p>少数意見も大変重要であり、議員定数の改正に当たっては、慎重に検討して判断する必要があると考えています。</p> <p>しかしながら、近年、自治体の人口規模が縮小する中、議員定数も削減すべきとの意見を聞くところです。</p> <p>このため、呉市議会では、議員定数の適正化に向けて協議することとなり、他都市の状況や参考人からの情報も得て、慎重に協議した結果、議員定数を2人削減する案がまとまりました。</p> <p>御指摘のとおり、少数意見の重要性も確認しながら議会運営を行い、議員の役割を十分に果たしたいと考えています。</p>
⑤	<p>呉市議会議員の定数を削減することについて、次の2点の意見を提出します。</p> <p>1、呉市民の多様な意見を代表する議員が選出されるよう求めます。</p> <p>現在の会派による議会構成は旧態依然として、市民目線から程遠い魅力に乏しい状態です。多数有利で議事進行だけを求めるなら、市民不在・市民の関心低下を招きます。一方で、多数派議員の議会への向き合い方も緩みが見えることも事実です。1人の議員はすべての市民の代表であることを肝に銘じていただきたい。</p> <p>2、呉市民の半数は女性であるにも関わらず、議会はまだまだ男性多数です。発言する女性議員は貴重な視点を与えています。議席の半数を女性に割り当てる制度を導入してください。これは、時代の要請です。呉市民としても、住みよい呉市実現のために、共に役割を担いつつ、知恵と活力ある議会を支えたいです。単なる経費削減ではない、議会の見直しを求めます。</p>	<p>呉市議会では、同一理念を持つ議員が会派（政策集団）を結成して議会活動を行っており、会派では、所属議員で分担して調査などを行ったり、所属する新人議員の教育を行ったり、また、会派として意見集約を行って首長に対して代表質問を行うなど、議員活動の一助となっています。</p> <p>今後とも、議員は市民の代表であることを肝に銘じながら、その役割を十分に果たしたいと考えています。</p> <p>また、女性の政治参加については、あらゆる場面で注視される場所であり、提出された御意見は、今後の議会運営の参考とさせていただきます。</p>

	提出された意見	市議会の考え方
⑥	<p>賛成</p> <p>理由 1. 他市の議員定数を見ると、①呉市は人口当たりの議員数が多い。②財政力指数は低い。③職員数は少ない。その上、呉市の財政は赤字続きである。</p> <p>呉市の人口増加は当分見込まれない。議員数を減らさないと、当選倍率が低くなり、投票率が下がる。議会の低迷化、市民の無関心となる。</p> <p>一方職員を増やし、行政の迅速化、活発化に進めてほしい。</p> <p>理由 2. 議員は「市民の声、地域の声をくみ上げる」とあるが、「市議会に直接声を届ける」時代でなく、通信機器の進歩、地域意識の低迷化、呉市の地域特性は顕著でない。</p> <p>「議員に通したら、すぐできた」「市民が言ってもだめだ」という風潮を打破するよう、市民の参加、議会の活発化を進めてほしい。</p>	<p>①の回答と同じ。</p> <p>また、御指摘のとおり、市民が議会に対して無関心であることは、議会側の活動や広報などが不十分であることが、原因の一つと考えています。</p> <p>議員は、市民の代表として、市民や呉市の利益のために活動しており、市民の声を市政へ反映するため、地域で議会報告会を開催するなどして、民意の把握に努めています。</p> <p>今後、議会の働きを活発にして、市民の負託に応えられるよう努力していきたいと考えています。</p>
⑦	<p>議員定数を削減することに反対です。呉地域の広範囲にわたって住民の幅広い要望や意見を聞き市政に反映していただきたいと思うからです。そのためには二人でも住民の意見を吸い上げてくださる人は多い方がいいと思います。</p> <p>住民のためにしっかり声を聞き奔走してくださる議員さんに感謝しています。ただ、そういう議員さんばかりではなく、議会を傍聴しましても、御自分の意見は持たず、長いものに巻かれ、大勢に流されているような議員さんが多いように感じています。32人の議員全員の今後の御奮闘に期待しております。</p>	<p>議員は市民の代表であるため、このたびの定数についての協議は、慎重に行う必要があると考えています。協議では様々な意見が出され、最終的に全委員の総意とはなりませんでしたが、議員2人を削減する案を取りまとめました。</p> <p>提出された御意見は、今後の議会運営の参考とさせていただきます。議会の役割を再確認しながら、その役割を果たしたいと考えています。</p>

	提出された意見	市議会の考え方
⑧	<p>拝啓、件名について私の意見を申し上げます。 議員定数を削減する理由は「人口減」、「政治改革」、「身を切る改革」などでしょうか？ 私は議員定数削減は「住民の声を削減する」ことだと考え、反対の意思を持っています。 議員定数は現状維持がふさわしいでしょう。 その上で「議会改革」として考えなければならないことは以下の項目だと思います。</p> <p>▲議員が地域の声を汲んでいない。質問に反映されていない。獣害問題についても「まあ、仕方ないですなあ」という対応を取られた。 中には「(獣害被害を訴えたら) わしはそんなことはせん！」と言われたなどです。</p> <p>▲市長と市議会は二元政治のはずですが、市長の施策に真っ向から対案を出す議員が少なすぎる。呉駅前開発、焼山バイパス、クレアラインの4車線化、大和ミュージアムの改修の一方、周辺の2005年以降合併した地域は寂れる一方です。中心部だけ、建設業に肩入れする姿勢に対し議会がチェックを入れなさすぎる。</p> <p>▲こういう状況で、定数削減されたら、ますます市政をチェックする議員がいなくなり市議会の与党化が進むだけ。</p>	<p>議員定数についての議論は、御指摘のとおり人口減少や財政力の縮減といった理由から、その削減を求める声上がるものと思われまます。</p> <p>議員は市民の代表であり、その定数についての協議は、慎重に行う必要があると考えています。そのため、他都市の状況や、参考人を招致しての情報収集を行うなどして、議員定数の適正化について協議しており、そこで様々な意見が出され、最終的に全委員の総意とはなりませんでしたが、議員2人を削減する案を取りまとめました。</p> <p>提出された御意見は、今後の議会運営の参考とさせていただき、議会の役割を再確認しながら、その役割を果たしたいと考えています。</p>